



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月8日  
東

上場会社名 明和産業株式会社 上場取引所  
コード番号 8103 URL <http://www.meiwa.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山邊 福二郎  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理本部長 (氏名) 向井 明紀 (TEL) 03-3240-9534  
四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	102,358	△4.8	1,639	2.2	2,188	△24.3	1,688	△15.5
27年3月期第3四半期	107,524	5.6	1,603	△24.2	2,891	6.2	1,996	8.7

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 1,417百万円(△58.0%) 27年3月期第3四半期 3,371百万円(5.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	40.42	—
27年3月期第3四半期	47.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	65,035	27,424	41.9
27年3月期	63,000	26,286	41.4

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 27,230百万円 27年3月期 26,094百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	150,000	3.7	2,300	13.9	2,900	△20.9	1,950	△22.8	46.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	41,780,000株	27年3月期	41,780,000株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	16,731株	27年3月期	16,726株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	41,763,271株	27年3月期3Q	41,763,306株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としているものであり、実際の業績は今後の様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国においては緩やかな景気拡大が続き、ユーロ圏においても緩やかな景気回復が続きました。また、中国においては依然として景気の減速が続いており、新興国や資源国においても概して景気の減速や停滞が続きました。一方、わが国経済においては、設備投資は堅調を維持したものの輸出や個人消費等が低迷しており景気の足踏み状態が続きました。

当社グループを取り巻く経営環境は、重点戦略国である中国が景気減速の影響により中国国内の市場が低迷しており、わが国においても総じて需要の回復が遅れております。今後、中国景気の下振れや米国の追加利上げが懸念されるとともに、産油国における地政学的リスクも高まっており、わが国を含めた世界景気の先行きに不透明感が強まっております。

このような状況の下、当社グループは中期経営計画に基づき、潤滑油、電池関連部材、環境関連商材等の市場拡大に努め、アジア経済圏での商圏拡大に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、化学品・石油製品関連事業は、中国国内の需要低迷や輸出減少等の影響により低調に推移しましたが、機能材料関連事業は、輸入取引の増加等により好調に推移しました。また、合成樹脂・建材関連事業は、国内需要の回復遅れ等の影響があり、前年同期を若干下回りました。その結果、売上高は1,023億5千8百万円（前年同期比4.8%減）と減収になりました。

また、利益面については、営業利益は、売上総利益率の改善等により16億3千9百万円（同2.2%増）となりましたが、経常利益は、石油製品関連の投資先からの受取配当金減少等により21億8千8百万円（同24.3%減）となりました。

これらの結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は、16億8千8百万円（同15.5%減）と減益になりました。

これをセグメント別に見ますと以下の通りとなっております。

## 化学品・石油製品関連事業

石油化学品は、写真プリント関連の顔料等の輸入取引は堅調に推移したものの、塗料原料の国内取引が減少したこと等により低調に推移しました。また、炭素製品は堅調に推移しましたが、塗料樹脂等は低調に推移しました。一方、石油製品は、国内取引は堅調に推移しましたが、貿易取引及び中国国内取引は建設機械向けの需要減少により低調に推移しました。

## 機能材料関連事業

レアアースは、需要が持ち直し輸入取引が増加したことにより堅調に推移しました。難燃剤は、市況が低下しましたが国内取引が好調に推移したことにより前年同期並みとなりました。電池関連部材は、自動車向けの電池材料等が好調に推移しました。

## 合成樹脂・建材関連事業

合成樹脂は、フィルム関連及びアミューズメント関連の国内取引が好調に推移したものの、フィルム輸出取引が低調に推移しました。建材は、断熱材は順調に推移したものの、防水資材は需要の停滞により低調に推移したため、前年同期並みとなりました。一方、金属製品は、タービンローターの輸出取引等が回復しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比20億3千4百万円増加の650億3千5百万円となりました。

流動資産は、取引が減少したものの、主に当第3四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったことにより未決済の売上債権が生じたため、前連結会計年度末比17億9千7百万円増加の483億6千3百万円となりました。

固定資産は主に期末時価評価による投資有価証券の増加により、前連結会計年度末比2億3千7百万円増加の166億7千1百万円となりました。

流動負債は、取引が減少したものの、主に当第3四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったことにより未決済の仕入債務が生じたため、前連結会計年度末比17億2千9百万円増加の324億8千6百万円となりました。

固定負債は主に長期借入金の1年内返済予定の長期借入金への振替えや退職給付に係る負債の減少により、前連結会計年度末比8億3千3百万円減少の51億2千3百万円となりました。

また、純資産の部は前連結会計年度末比11億3千8百万円増加の274億2千4百万円となりました。

この結果、自己資本比率は41.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月15日に公表いたしました通期連結業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び  
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)  
等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額  
を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更い  
たしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定  
による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方  
法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更  
を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、  
四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び  
事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点  
から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,837	2,842
受取手形及び売掛金	37,372	38,693
商品	6,406	6,234
その他	1,312	883
貸倒引当金	△362	△291
流動資産合計	46,566	48,363
固定資産		
有形固定資産	621	710
無形固定資産	405	305
投資その他の資産		
投資有価証券	13,367	13,730
その他	2,297	2,181
貸倒引当金	△257	△256
投資その他の資産合計	15,406	15,656
固定資産合計	16,434	16,671
資産合計	63,000	65,035
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,185	29,316
短期借入金	2,913	1,577
1年内返済予定の長期借入金	35	553
未払法人税等	446	128
賞与引当金	525	350
その他	651	560
流動負債合計	30,757	32,486
固定負債		
長期借入金	2,101	1,658
役員退職慰労引当金	15	14
退職給付に係る負債	1,047	774
その他	2,792	2,676
固定負債合計	5,957	5,123
負債合計	36,714	37,610

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,024	4,024
資本剰余金	2,761	2,761
利益剰余金	15,954	17,371
自己株式	△3	△3
株主資本合計	22,736	24,153
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,473	2,690
繰延ヘッジ損益	1	△3
為替換算調整勘定	1,541	963
退職給付に係る調整累計額	△658	△573
その他の包括利益累計額合計	3,357	3,076
非支配株主持分	191	194
純資産合計	26,286	27,424
負債純資産合計	63,000	65,035

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	107,524	102,358
売上原価	100,070	94,838
売上総利益	7,454	7,520
販売費及び一般管理費	5,851	5,880
営業利益	1,603	1,639
営業外収益		
受取配当金	767	118
持分法による投資利益	485	472
その他	165	103
営業外収益合計	1,418	694
営業外費用		
支払利息	57	46
外国源泉税	37	38
その他	35	61
営業外費用合計	130	146
経常利益	2,891	2,188
特別利益		
投資有価証券売却益	—	18
ゴルフ会員権売却益	0	—
その他	—	0
特別利益合計	0	19
特別損失		
固定資産売却損	—	2
ゴルフ会員権評価損	—	2
その他	1	0
特別損失合計	1	6
税金等調整前四半期純利益	2,889	2,201
法人税、住民税及び事業税	767	462
法人税等調整額	109	37
法人税等合計	876	500
四半期純利益	2,012	1,700
非支配株主に帰属する四半期純利益	15	12
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,996	1,688

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	2,012	1,700
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	689	216
繰延ヘッジ損益	24	△4
為替換算調整勘定	65	△262
退職給付に係る調整額	129	84
持分法適用会社に対する持分相当額	450	△317
その他の包括利益合計	1,358	△282
四半期包括利益	3,371	1,417
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,352	1,404
非支配株主に係る四半期包括利益	18	12

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。